

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		技能者顕彰・育成					所管	文化産業観光部 産業振興課
行政計画	事業NO.	26	計画事業名	技能者顕彰・育成			事業の開始・終了年度	
長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化						[事業開始] 平成 3 年度	
	[小 柱] (2)地域経済の活性化						[終了予定] - 年度	
	[施策] ②伝統産業の振興							
根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区優秀技能者顕彰実施要項、台東区優秀技能者審査会設置要綱、台東区優秀技能者顕彰実施細目					
事業対象	区内中小企業の生産・加工業に従事し、技能が特に優れ、他の模範と認められる者							
事業目的	台東区の優秀な技能者の功績をたたえ、技能者と台東区のものづくりを広く周知するとともに、後継者育成の基盤確立および、地場産業・伝統産業の振興を図る。							
事業内容	(1) 台東区優秀技能者顕彰 隔年1回 10人前後顕彰 2月顕彰式開催(累計:地場産業189人、伝統的産業406人、特別顕彰2人) (2) 台東区優秀技能者作品展 年1回(7月若しくは2月) 江戸下町伝統工芸館若しくは区役所1階ロビー (3) 東京都優秀技能者知事賞(東京都マイスター)推薦 年1回 ※台東区優秀技能者顕彰を受けた後5年以上経過したものを推薦している。							
委託の有無	一部委託	委託内容		優秀技能者作品展設営委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	被顕彰者数	(人)	10	18	-	9	
		作品展開催回数	(回)	1	1	1	1	
	成果指標	作品展来場者数	(人)	4,000	-	3,955	-	
		作品展アンケート「よかった」回答	(%)	85.0	-	100	-	
	決算額 (単位:千円)				728	629	482	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,550	2,807	5,350	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			698	607	455	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			31	23	28	
		総経費			3,279	3,437	5,833	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
	一般財源(区負担額)			3,279	3,437	5,833		
前回評価から改善した事項	平成26年度の前の作品展は浅草文化観光センターでパネル展示のみだったが、28年度は江戸下町伝統工芸館で作品とパネルを同時展示することにより、企画内容を強化した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	区が優秀な技能者を顕彰していくことは、これらの技能者の社会的評価を高めていく意義がある。ものづくりのまち台東区を発信していく柱の一つとして、必要性は高い。					
	効率性	3	顕彰を隔年実施事業とすることで、ある程度の顕彰者数を確保したうえで、顕彰式や、作品展を効率的に実施することができている。					
	手段の適切性	3	公的機関が表彰することに意義のある事業である。情報発信については、技能者紹介のリーフレットに英語表記を入れるなど、外国人に向けた情報発信の強化を図っている。					
目的達成度	3	台東区のものづくりに興味を持つ人々に対する情報提供や、作品展来訪者には、おおむね評判である。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
優秀な技能を持った職人を区が顕彰することで、信頼性の確保と、区のものづくりのPR向上に役立っている。被顕彰の後継者など、優れた技術を持つ職人は、今後も見込むことができることから、維持とする。					維持			